

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成23年1月27日(2011.1.27)

【公開番号】特開2009-260710(P2009-260710A)

【公開日】平成21年11月5日(2009.11.5)

【年通号数】公開・登録公報2009-044

【出願番号】特願2008-107960(P2008-107960)

【国際特許分類】

H 0 4 Q 9/00 (2006.01)

H 0 4 M 11/00 (2006.01)

H 0 4 N 5/00 (2011.01)

【F I】

H 0 4 Q 9/00 3 4 1 A

H 0 4 Q 9/00 3 3 1 A

H 0 4 M 11/00 3 0 1

H 0 4 N 5/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成22年12月1日(2010.12.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

操作装置と近距離無線通信によって接続され、上記操作装置が送信する信号に従って動作し、上記操作装置の操作者に応じて操作に制限のある操作対象装置であって、

上記操作者による上記操作装置の操作によって上記操作装置から送信される信号に従って、上記操作者が上記制限のある操作を行うための許可を求める要求を、該許可を与える許可者が用いる許可入力装置に送信する許可要求送信手段と、

上記要求に対する応答として上記許可入力装置が送信する許可信号を受信する許可信号受信手段とを備え、

上記許可信号受信手段が受信した上記許可信号が、上記操作の許可を示している場合、上記制限のある操作に応じた動作を行うことを特徴とする操作対象装置。

【請求項 2】

上記制限のある操作は、視聴制限があるコンテンツの自装置における再生指示であることを特徴とする請求項 1 に記載の操作対象装置。

【請求項 3】

上記許可要求送信手段は、上記視聴制限があるコンテンツの自装置における再生の許可を求める情報を含む上記要求を送信することを特徴とする請求項 2 に記載の操作対象装置。

【請求項 4】

上記許可信号は、上記視聴制限があるコンテンツが有料である場合に、該コンテンツの購入を許可する旨を含むものであることを特徴とする請求項 3 に記載の操作対象装置。

【請求項 5】

上記許可要求送信手段は、上記視聴制限があるコンテンツの自装置における再生期限の設定を求める情報を含む上記要求を送信することを特徴とする請求項 2 に記載の操作対象装置。

【請求項 6】

上記許可要求送信手段は、上記視聴制限があるコンテンツの自装置における最大再生時間の設定を求める情報を含む上記要求を送信することを特徴とする請求項 2 または 5 に記載の操作対象装置。

【請求項 7】

上記許可要求送信手段は、上記視聴制限があるコンテンツが有料である場合に、該コンテンツの購入金額の上限の設定を求める情報を含む上記要求を送信することを特徴とする請求項 2 または 5 または 6 に記載の操作対象装置。

【請求項 8】

上記許可入力装置の通信アドレスと上記操作者の識別情報とを対応づけて格納した記憶部をさらに備え、

上記操作者が上記制限のある操作を行うとき、上記許可要求送信手段は、上記記憶部に記憶されている、上記操作者の識別情報と対応付けられた上記通信アドレスの上記許可入力装置に、上記許可を求める要求を送信することを特徴とする請求項 1 から 7 のいずれか 1 項に記載の操作対象装置。

【請求項 9】

上記操作者の識別情報と上記許可入力装置の通信アドレスとの対応関係を、外部装置から取得して、上記記憶部に格納するユーザ属性情報格納手段を備えることを特徴とする請求項 8 に記載の操作対象装置。

【請求項 10】

請求項 1 から 9 のいずれか 1 項に記載の操作対象装置から送信される、上記要求を受信する許可要求受信手段と、

上記要求に対する許可の入力を上記許可者から受け付ける許可入力手段と、

上記入力に応じた上記許可信号を上記操作対象装置に送信する許可信号送信手段とを備えることを特徴とする許可入力装置。

【請求項 11】

請求項 1 から 9 のいずれか 1 項に記載の操作対象装置と、請求項 10 に記載の許可入力装置と、上記操作対象装置に操作信号を送信する操作装置とを備えることを特徴とする遠隔操作システム。

【請求項 12】

操作装置と近距離無線通信によって接続され、上記操作装置が送信する信号に従って動作し、上記操作装置の操作者に応じて操作に制限のある操作対象装置の制御方法であって、

上記操作者による上記操作装置の操作によって上記操作装置から送信される信号に従って、上記操作者が上記制限のある操作を行うための許可を求める要求を、該許可を与える許可者が用いる許可入力装置に送信する許可要求送信ステップと、

上記要求に対する応答として上記許可入力装置が送信する許可信号を受信する許可信号受信ステップと、

上記許可信号受信ステップにて受信した上記許可信号が、上記操作の許可を示している場合、上記制限のある操作に応じた動作を行うステップとを含むことを特徴とする操作対象装置の制御方法。

【請求項 13】

請求項 1 から 9 のいずれか 1 項に記載の操作対象装置、または、請求項 10 に記載の許可入力装置としてコンピュータを機能させるための制御プログラムであって、コンピュータを上記の各手段として機能させるための制御プログラム。

【請求項 14】

請求項 13 に記載の制御プログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

上記課題を解決するために、本発明に係る操作対象装置は、操作装置と近距離無線通信によって接続され、上記操作装置が送信する信号に従って動作し、上記操作装置の操作者に応じて操作に制限のある操作対象装置であって、上記操作者による上記操作装置の操作によって上記操作装置から送信される信号に従って、上記操作者が上記制限のある操作を行うための許可を求める要求を、該許可を与える許可者が用いる許可入力装置に送信する許可要求送信手段と、上記要求に対する応答として上記許可入力装置が送信する許可信号を受信する許可信号受信手段とを備え、上記許可信号受信手段が受信した上記許可信号が、上記操作の許可を示している場合、上記制限のある操作に応じた動作を行うことを特徴としている。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

また、本発明に係る操作対象装置の制御方法は、操作装置と近距離無線通信によって接続され、上記操作装置が送信する信号に従って動作し、上記操作装置の操作者に応じて操作に制限のある操作対象装置の制御方法であって、上記操作者による上記操作装置の操作によって上記操作装置から送信される信号に従って、上記操作者が上記制限のある操作を行うための許可を求める要求を、該許可を与える許可者が用いる許可入力装置に送信する許可要求送信ステップと、上記要求に対する応答として上記許可入力装置が送信する許可信号を受信する許可信号受信ステップと、上記許可信号受信ステップにて受信した上記許可信号が、上記操作の許可を示している場合、上記制限のある操作に応じた動作を行うステップとを含むことを特徴としている。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0062

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0062】

以上のように、本発明に係る操作対象装置は、操作装置と近距離無線通信によって接続され、上記操作装置が送信する信号に従って動作し、上記操作装置の操作者に応じて操作に制限のある操作対象装置であって、上記操作者による上記操作装置の操作によって上記操作装置から送信される信号に従って、上記操作者が上記制限のある操作を行うための許可を求める要求を、該許可を与える許可者が用いる許可入力装置に送信する許可要求送信手段と、上記要求に対する応答として上記許可入力装置が送信する許可信号を受信する許可信号受信手段とを備え、上記許可信号受信手段が受信した上記許可信号が、上記操作の許可を示している場合、上記制限のある操作に応じた動作を行う。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0063

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0063】

また、本発明に係る操作対象装置の制御方法は、操作装置と近距離無線通信によって接続され、上記操作装置が送信する信号に従って動作し、上記操作装置の操作者に応じて操作に制限のある操作対象装置の制御方法であって、上記操作者による上記操作装置の操作

によって上記操作装置から送信される信号に従って、上記操作者が上記制限のある操作を行うための許可を求める要求を、該許可を与える許可者が用いる許可入力装置に送信する許可要求送信ステップと、上記要求に対する応答として上記許可入力装置が送信する許可信号を受信する許可信号受信ステップと、上記許可信号受信ステップにて受信した上記許可信号が、上記操作の許可を示している場合、上記制限のある操作に応じた動作を行うステップとを含む。